

# I 法人事業報告

## 1. 業務運営方針

はじめに

少子高齢化と労働人口減の課題に対応した働き方改革の施策や法人間連携・大規模化などに関する提案が国（厚生労働省）からなされ、社会福祉法人を取り巻く環境が目まぐるしく変わる昨今である。法人として、これら社会的環境の変動に対応しながら経営の道筋を定めて行くことは難しい時代ではあるが、当面、中期計画（2018年度以降の5カ年）の3年目として、下記課題へ継続して取り組んでいく。

### （1）中期計画に基づく事業展開

#### ア 各施設・事業所における課題と改善

##### （ア）高齢化・重度化等への対応

施設運営委員会を中心に検討してきた施設サービスのあり方について一定の結論を出し、状況に応じて新しい検討を加えて行く。

##### （イ）支援体制・支援環境の整備

人、物の充足が基本であるが、特に人材の不足は否めない状況である。最大限有効な手立てを工夫し、個々の職員が意欲を持って取り組める支援体制を整えていく。

#### イ 新規事業に向けた取組み

建設準備委員会を中心に3年目の検討に入るが、生活介護を中心にした多機能型事業所及びグループホーム（日中サービス支援型を含む）の新しい事業展開について検討を深め、より具体的な提案をしていく。

### （2）施設整備について

今後の事業展開を見据えながら、次のような取り組みを進めて行く。

#### ア 木工場・焼物小屋の解体工事の実施

#### イ 既存施設の整備

### （3）人材確保と雇用の安定

事業継続の根幹をなす人材の確保と育成ならびに雇用の安定のため、次のような施策に継続して取り組んでいく。

#### ア 人材の確保について、採用活動の強化・工夫を図る。

#### イ 人材育成について、内外研修の充実と有効な人材活用を図る。

#### ウ 雇用の安定について、職員処遇の水準を維持し健全な職場環境をつくる。

(4) 防災への意識強化と実践

- ア 火災や大規模地震を想定した避難訓練等の実施（一次被害の防止）
- イ 自然災害等発生の際の地域避難所としての役割や、事業継続計画に基づくリスク管理の徹底（二次被害の防止と公益的役割）

(5) 公益的取組の推進

公益的な事業として「かながわライフサポート事業」を基盤に、公益的福祉サービスの開拓に継続して取り組んでいく。

(6) 地域との連携

今後の事業を展開していく上で、自治会、公民館、学校関係、地元企業および施設関係等の地域資源の活用と連携を図り、防災を含めて地域とのかかわりを積極的に進め、事業活動の広がりと活性化を図る。

## 2. 事業報告

(1) 中期計画に基づく事業展開について

ア 各施設・事業所における課題と改善

(ア) 高齢化・重度化等への対応

高齢・重度化における施設サービスのあり方について施設運営委員会等で検討を重ねてきたが、当面は、緊急時及び終末期における医療対応の意向確認をとることの方向は確認できた。外部サービス（オプション）を利用した活動の広がりをイメージした支援のあり方についての検討は進まなかった。

いずれもコロナ禍において委員会の開催見送りや、利用者の日常活動の自粛等により検討に踏み込めなかった。

(イ) 支援体制・支援環境の整備

新型コロナウイルス感染症への対応が主課題となった支援現場において、自宅待機を余儀なくされる職員が出るなど特殊事情も加わり、支援体制に困難をきたしたこともあったが、各部署において、工夫と努力で利用者の安全と健康を守った功績は称えられる。

イ 新規事業に向けた取組み

生活介護を中心とした多機能型事業所については、イメージづくりの参考として他法人の事業所を見学したが、それ以上踏み込めていない。

グループホームの新しい事業展開については、日中サービス支援型住居を2棟計画しているが、先行する男性棟は、令和3年10月の開設に向け賃貸借契約が完了し建設が始まる。また、令和4年6月開設予定の女性棟について今後施主と協議を進めていく。

(2) 施設整備について

ア 木工場・焼物小屋の解体工事について

予定通り 3 月完了した。老朽化し不要となっていた建物が整理され、環境面と安全面の向上が図られた。

イ 既存施設の整備

作業棟 3 階フロアの改修及び職員宿舎の改修について、次年度実施に向け整備方針を固めた。特に、職員宿舎については現在機能しておらず、再生整備を行うにあたりその費用対効果を考慮し、有効な範囲内で実施していくこととなった。

施設整備に関しては、財政的根拠をもって進めていくことが改めて確認された。

(3) 人材確保と雇用の安定について

ア 人材の確保について、採用活動の強化・工夫を図る。

大手求人サイトの活用、人材派遣会社の活用、ハローワークや業界内の合同就職相談会など従来型の公的な機関の活用、戸別投函（ポスティング）等様々な方法を駆使しているが、求人難は否めない。学校の個別訪問も行う予定だったが、感染症の影響で実施できなかった。

イ 人材育成について、内外研修の充実と有効な人材活用を図る。

外部研修は控える状況となったが、多人数でも参加可能なオンライン研修を有効に活用した。内部研修も新任研修はじめ職員一人ひとりが関わることのできる実践報告会などは継続して行い、それぞれが力量を向上させる機会となった。

また、社会福祉士や介護福祉士などの資格取得を目指す職員が多くなり、その意識と技術・力量を業務に反映させるよう活用を図った。

ウ 雇用の安定について、職員処遇の水準を維持し健全な職場環境をつくる。

職員処遇に関して、以下の改正を行った。

(ア) 正規職員

60 歳を超えて引き続き雇用を継続する正規職員の場合、賞与支給月数を 1 ヶ月から 2 ヶ月とする。（令和 2 年 4 月施行）

(イ) パートタイム職員

- ① 人事考課対象となる職種において、昇給年限を 65 歳に引き上げる。
- ② 賞与支給の対象としない職種において、夏季・年末の慰労金を支給する。
- ③ 正規職員同様、永年勤続表彰をする。

（いずれも令和 3 年 4 月施行）

以上、結果としてこの 1 年間の職員の入退状況は、常勤職員（採用 11 退職 8）、非常勤職員（採用 2 退職 8）となり、特に、非常勤職員は生活ホームの短時間職種の出入りが影響しているものの、全体的には昨年度（採用 11 退職 28）より落ち着いている。

(4) 防災への意識強化と実践について

避難訓練においては、利用者状況の変化に合わせ実際に則したものに近づける訓

練を模索しながら実施した。

また、施設は、自然災害等発生の際の地域避難所としての役割があり、これまで取り組めていなかった地域参加の防災訓練を行った。今後さらに協力の形を探っていく。

防災上の事業継続計画に加え、今年度は感染症に対応する事業継続計画の策定が急務だったが、年度末までに完了した。

#### (5) 公益的取組の推進について

相談支援事業所の役割の中で行っている、「かながわライフサポート事業」と「厚木市生活困窮者自立支援事業（就労準備支援事業）」は事業としての活動であり、これを超えた公益的取組はまだ十分行うことができていない。

#### (6) 地域との連携について

今後の事業を展開していく上で、地域資源の活用と連携を図ることは重要なことであるが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、交流全体が停止した状況となった。その中でも防災訓練を地域の方の参加により実施できた。今後も継続し連携の形を深めていきたい。

### 3. 令和2年度法人業務執行状況

#### (1) 理事会の開催

(4回開催出席者…理事、監事、オブザーバー（施設長、顧問、事務局員）

開催日程	会場	議題
令和2年6月9日 14:00～16:00 出席 6/6 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 令和元年度事業報告（案）承認の件 2. 令和元年度計算書類及び財産目録承認の件 監事監査報告 3. 評議員会開催に係る事項承認の件 理事長業務執行状況報告
令和2年9月17日 14:00～16:00 出席 6/6 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 基本財産処分（案）承認の件 2. 定款変更（案）承認の件 3. 第1次収支補正予算（案）承認の件 4. パートタイム職員就業規則改正（案）承認の件 5. 「令和2年度職員処遇について」改正（案）承認の件 6. 評議員会開催に係る事項承認の件 理事長業務執行状況報告
令和2年12月17日	すぎなの郷会議室	1. 令和2年度第2次補正予算（案）承認の件

14:00~16:00 出席 6/6 監事 2/2		2. 新規グループホーム事業承認の件 3. 規程類改正承認の件 4. 施設長人承認の件 理事長業務執行状況報告
令和3年3月22日 14:00~16:00 出席 6/6 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 令和2年度第3次補正予算(案)承認の件 2. 令和3年度業務運営方針(案)承認の件 3. 令和3年度職員処遇(案)承認の件 4. 令和3年度収支予算(案)承認の件 5. 管理職人事承認の件 6. 評議員選任候補者選考の件 7. 評議員選任・解任委員会規程改正承認の件 8. 評議員選任・解任委員選任決議の件 9. 評議員選任・解任委員会招集承認の件 理事長業務執行状況報告

## (2) 評議員会の開催(2回開催)

出席者…評議員、監事、オブザーバー(理事長、施設長、)事務局

開催日程	会場	議題
令和2年6月24日 14:00~16:00 出席 7/7 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 令和元年度事業報告の件 2. 令和元年度計算書類並びに財産目録承認の件
令和2年9月25日 14:00~16:00 出席 6/7 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 基本財産処分(案)承認の件 2. 定款変更(案)承認の件

## (3) 監事監査の開催(1回開催)

出席者…監事、理事長、事務長、施設長、経理担当者

実施日	場所	内容
令和2年5月26日 14:00~16:00	すぎなの郷会議室	・出席監事 黄金井 渡、遠藤哲也 ・監査内容 (1) 令和元年度事業報告 (2) 理事の職務執行状況 (3) 財産管理・計算書類

#### (4) 役員等候補者選考委員会

出席者…理事 5 0b 理事長、顧問、施設長

実施日	場所	内容
令和3年2月24日 15:00～15:30	すぎなの郷会議室	1. 議長選出 2. 評議員候補者選考の件 3. 理事候補者選考の件 4. 監事候補者選考の件

#### (5) 西迫会計事務所による経理支援業務

実施日	場所	内容
令和2年6月19日 く 令和3年5月14日	すぎな会本部事務室 すぎなの郷会議室	財務関係に関する事務処理体制の向上に対する 支援業務 令和3年5月24日 支援業務報告書受領

#### (6) 年金預かり金監査 (1回開催)

出席者…外部委員、すぎな家族の会代表、理事代表 各1名

実施日	場所	内容
令和2年5月14日 10:00～11:30	すぎなの郷相談室	1. 監査者 原田忠洋 (外部委員) 榎本 隆 (すぎな家族の会会長) 立石せい子 (理事者委員) 2. 監査内容 令和元年度年金管理状況と使途について

#### (7) 苦情解決委員会の開催 (1回開催)

出席者…苦情解決第三者委員3名、苦情解決責任者(施設長)、事務長  
オブザーバー 理事長

開催日程	会場	内容
令和2年5月26日 16:00～17:00	すぎなの郷会議室	新型コロナウイルス感染症状況により中止
令和2年11月24日 16:00～17:00 第三者委員 1/3	すぎなの郷会議室	議事 (5月開催中止とした為、令和元年度年間報告) (令和2年度上半期報告) 1. 苦情等に係る報告状況 2. 苦情解決委員会報告 3. 苦情受付記録 4. Aネット利用状況

		5. 人権チェックリスト概要 6. 苦情解決ポスター 7. その他 8. 情報交換
--	--	--

### (8) 総務会の開催（6回開催）

出席者…理事、オブザーバー（理事長、顧問、施設長） 事務局

開催日程	会場	主なる議題
令和2年7月27日 14:00～16:00 出席 5/5 ob 3/3 事務局 1	すぎなの郷会議室	1. 令和2年度事業計画関連事項について 2. パートタイム職員就業規則の改正について 3. 令和2年度職員処遇の改正について 4. 給与規程の改正について 5. 施設近況報告
令和2年8月25日 14:00～16:00 出席 5/5 ob 3/3 事務局 1	すぎなの郷会議室	1. 理事会付議事項について 2. グループホームの展開について 3. 職員宿舎整備について 4. 令和元年度事業報告・ヒヤリハット報告まとめ（案）について 5. 施設近況報告
令和2年10月19日 14:00～16:00 出席 5/5 Ob 3/3 事務局 1	すぎなの郷会議室	1. 作業棟解体工事入札について 2. グループホームの展開について 3. 60歳を超えて雇用継続する職員の処遇について 4. 三者協議会開催について 5. 施設近況報告
令和2年11月17日 14:00～16:00 出席 5/5 Ob 3/3 事務局 1	すぎなの郷会議室	1. 作業棟解体工事関連事項について 2. グループホーム関連事項について 3. 理事会付議事項について 4. 施設運営委員会について 5. 新型コロナウイルス感染防止対策の近況
令和3年1月27日 14:00～16:00 出席 5/5 Ob 3/3 事務局 1	すぎなの郷会議室	1. グループホーム関連事項について 2. 作業棟改修工事並びに職員宿舎整備について 3. すぎな会愛育寮の施設整備について 4. 令和3年度法人業務運営方針（案）について 5. 役員等改選（6月）日程について

		6. 施設近況報告
令和3年2月24日 14:15~16:00 出席 5/5 Ob 3/3 事務局 1	すぎなの郷会議室	1. 理事会付議事項について 2. 役員等候補者選考について 3. 作業棟改修工事並びに職員宿舍整備について 4. 新型コロナウイルス対策の近況 5. 施設近況報告

### (9) 総務会特別会の開催（1回開催）

出席者…施設長兼務の理事を除く理事、オブザーバー（顧問）

開催日程	会場	主なる議題
令和3年2月24日 14:00~14:15 出席 3/3 Ob 1/1	すぎなの郷会議室	1. 経営職施設長の人事考課について

### (10) 建設準備委員会（及び作業部会）の開催（5回開催）

出席者…建設準備委員会 理事、施設長 オブザーバー（外部理事、理事長、顧問）

作業部会 施設長、部長、課長、課長補佐、オブザーバー（理事長）

開催日程	会場	主なる議題
作業部会 令和2年6月11日 14:00~15:30 出席 10/10 Ob 1	すぎなの郷会議室	1. 事業計画と施設整備について 2. グループホームの展開について
作業部会 令和2年7月29日 15:00~16:00 出席 10/10 Ob 1	すぎなの郷会議室	1. グループホームの事業展開について 2. その他
委員会 令和2年12月7日 14:00~15:30 出席 5/5 Ob 4/4	すぎなの郷会議室	1. グループホームの事業展開について 2. その他
作業部会	すぎなの郷会議室	1. グループホームの展開について



令和2年12月24日 15:30~16:30 出席 9/10 Ob 1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性棟用地決定と建設スケジュール</li> <li>・建物図面の検討</li> <li>・事業展開について</li> </ul>
作業部会 令和3年3月4日 16:00~17:00 出席 9/10 Ob 1	すぎなの郷会議室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. グループホームの展開について</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗状況</li> <li>・建物図面の確認</li> <li>・今後の日程</li> </ul>

### (11) 施設運営委員会の開催

出席者…施設長、職員、家族の会委員、オブザーバー（理事長、家族の会会長）  
事務局

開催日程	会場	主なる議題
令和3年3月17日 14:00~15:30 出席 11/12 Ob 2/2 事務局 2	すぎなの郷会議室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和3年度業務運営方針（案）について</li> <li>2. 高齢化と施設サービスのあり方について⑤</li> <li>3. 新型コロナウイルス感染症対応について</li> <li>4. 各委員からの提案事項</li> <li>5. 施設・事業所からの近況報告</li> </ol>

### (12) 三者協議会の開催（1回開催）

出席者…理事、施設長、家族の会委員、事務局

開催日程	会場	主なる議題
令和2年10月28日 14:00~15:30 出席 9/11 事務局	すぎなの郷会議室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 法人事業計画の進捗状況について</li> <li>2. 家族の会からの意見への回答</li> <li>3. 三者からの提案事項</li> <li>4. 報告事項</li> </ol>

### (13) 常務会の開催（12回開催）

出席者…理事長、施設長 オブザーバー（事務長）

開催日程	会場	主なる議題
令和2年4月8日 10:00~12:00 出席 5/5 Ob 1	すぎなの郷会議室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和元年度事業報告書編集について</li> <li>2. 新型コロナウイルス感染防止対策について</li> <li>3. 令和2年度事業計画関連事項について</li> <li>4. 今後の日程について</li> </ol>

令和2年5月12日 10:00~12:00 出席 5/5 Ob 1	すぎなの郷会議室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和元年度事業報告書について</li> <li>2. 新型コロナウイルス感染防止対策について</li> <li>3. 創立記念（58周年）について</li> <li>4. 令和2年度事業計画関連事項について</li> <li>5. パートタイム職員就業規則見直しについて</li> <li>6. 5月総務会、理事会、評議員会の開催について</li> </ol>
令和2年6月10日 10:00~12:00 出席 5/5 Ob 1	すぎなの郷会議室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和2年度事業計画関連事項について</li> <li>2. パートタイム職員就業規則見直しについて</li> <li>3. 事業計画と財政計画</li> <li>4. 今後の事業運営について</li> <li>6. その他（コロナの休業補償について）</li> </ol>
令和2年7月8日 10:00~12:00 出席 5/5 Ob 1	すぎなの郷会議室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和2年度事業計画関連事項について</li> <li>2. パートタイム職員就業規則見直しについて</li> <li>3. 法人運営に関する会議日程について</li> </ol>
令和2年8月19日 10:00~12:00 出席 5/5 Ob 1	すぎなの郷会議室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 理事会付議事項について</li> <li>2. グループホームの展開について</li> <li>3. 職員宿舍整備について</li> <li>4. 令和元年度事故報告・ヒヤリハット報告まとめ（案）について</li> </ol>
令和2年9月9日 10:00~12:00 出席 5/5 Ob 1	すぎなの郷会議室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. グループホームの展開について</li> <li>2. 作業棟3階整備及び職員宿舍整備について</li> <li>3. 施設運営委員会について</li> <li>4. 全体職員会議について</li> </ol>
令和2年10月14日 10:00~12:00 出席 5/5 Ob 1	すぎなの郷会議室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 作業棟改修工事について</li> <li>2. グループホームの展開について</li> <li>3. 作業棟整備及び職員宿舍整備について</li> <li>4. 60歳を超えて雇用する職員の処遇について</li> <li>5. 総務会について</li> <li>6. 三者協議会について</li> </ol>
令和2年11月10日 10:00~12:00 出席 5/5 Ob 1	すぎなの郷会議室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 家族の会あて送付資料について</li> <li>2. 作業棟解体工事関連事項について</li> <li>3. 作業棟改修工事及び職員宿舍整備について</li> <li>4. グループホーム関連事項について</li> </ol>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>5. 理事会決議省略について</li> <li>6. 施設長人事について</li> <li>7. 施設運営委員会について</li> <li>8. 総務会について</li> </ul>
<p>令和2年12月9日 10:00~12:00 出席 5/5 Ob 1</p>	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 作業棟解体工事関連事項について</li> <li>2. 作業棟改修工事及び職員宿舎整備について</li> <li>3. すぎな会愛育寮の施設整備について</li> <li>4. グループホーム関連事項について</li> <li>5. 人事考課スケジュールについて</li> </ul>
<p>令和3年1月13日 10:00~12:00 出席 5/5 Ob 1</p>	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. グループホーム関連事項について</li> <li>2. 作業棟改修工事及び職員宿舎整備について</li> <li>3. すぎな会愛育寮の施設整備について</li> <li>4. 令和3年度法人業務運営方針(案)について</li> <li>5. 令和3年度公休表、年間行事計画について</li> <li>6. 再雇用者の取扱いについて</li> <li>7. 管理職定年延長人事について</li> <li>8. 役員等改選(6月)プロセスと日程について</li> </ul>
<p>令和3年2月10日 10:00~12:00 出席 5/5 Ob 1</p>	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 令和3年度業務運営方針(案)について</li> <li>2. 令和3年度職員処遇について</li> <li>3. 理事/管理職・職員代表懇談会について</li> <li>4. 役員等候補者選考について</li> <li>5. 理事会付議事項について</li> <li>6. グループホーム関連事項について</li> <li>7. 作業棟改修工事及び職員宿舎整備について</li> </ul>
<p>令和3年3月10日 10:00~12:00 出席 5/5 Ob 1</p>	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 理事会付議事項について</li> <li>2. 施設運営委員会について</li> <li>3. グループホーム関連事項について</li> <li>4. 管理監督者について</li> <li>5. 退任者(評議員、顧問)功勞について</li> </ul>

#### (14) 理事者・管理職懇談会の開催(2回開催)

出席者…理事、施設長、部長、課長、課長補佐

開催日程	会場	議題
<p>令和2年9月7日 14:00~15:00 出席 理事者1名</p>	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. パートタイム職員就業規則改正について</li> <li>2. 給与規程改正について</li> <li>3. 「令和2年度職員処遇について」改正について</li> </ul>

経営職 4 名 管理職 11 名		て 4. 意見書に対する回答書について 5. 提案事項について 6. 新型コロナウイルス感染症対応について
令和 3 年 3 月 1 日 14 : 00 ~ 15 : 00 出席 理事者 3 名 経営職 4 名 管理職 11 名	すぎなの郷会議室	1. 令和 3 年度業務運営方針 (案) 2. 令和 3 年度職員処遇 (案) について 3. 令和 3 年度重要人事 (管理職) について 4. 提案事項について

### (15) 理事者・職員代表懇談会の開催 (2回開催)

出席者…理事、職員代表

開催日程	会場	議題
令和 2 年 9 月 7 日 15 : 00 ~ 16 : 00 出席 理事者 3 名 経営職 1 名 職員代表 5 名 Ob 1 名	すぎなの郷会議室	1. 意見書に対する回答書について 2. パートタイム職員就業規則改正について 3. 給与規程改正について 4. 「令和 2 年度職員処遇について」改正について 5. 提案事項について
令和 3 年 3 月 1 日 15 : 00 ~ 16 : 00 出席 理事者 3 名 経営職 1 名 職員代表 6 名 Ob 1 名	すぎなの郷会議室	1. 令和 3 年度業務運営方針 (案) 2. 令和 3 年度職員処遇 (案) について 3. 提案事項について 4. その他

### (16) 全体職員会議の開催 (3回開催)

出席者…理事長、全職員

開催日程	会場	議題
令和 2 年 10 月 9 日 14 : 00 ~ 15 : 00  15 : 00 ~ 16 : 00	すぎなの郷ホール (愛育寮・生活ホーム)  (郷、デイセンター)	1. 職員処遇の改正について 2. 施設整備について 3. グループホームの展開について 4. 新型コロナウイルス感染症対策について

令和3年3月5日 14:00~15:00  15:00~16:00	すぎなの郷ホール (愛育寮・生活ホーム)  (郷、デイセンター)	1. 新任職員挨拶 2. 令和3年度人事・組織表について
令和3年3月26日 14:00~15:00  15:00~16:00	すぎなの郷ホール (愛育寮・生活ホーム)  (郷、デイセンター)	1. 退職職員挨拶 2. 令和3年度業務運営方針について 3. 令和3年度収支予算書について 4. 令和3年度職員処遇について 5. 令和3年度年間行事について 6. 新型コロナウイルス感染症対応BCPについて

#### (17) 地域ふれあいの会の開催

開催日	会場	内容
令和2年6月14日		新型コロナウイルス感染防止のため中止

#### (18) 三者例会の開催

出席者…理事長、施設長、事務長、すぎな家族の会会員

開催日程	会場	議題
令和2年6月6日		新型コロナウイルス感染防止のため中止
令和2年8月8日		
令和2年10月3日		
令和2年12月28日		
令和3年3月27日		

#### (19) 役員研修会の開催・研修会参加

開催又は参加日程	会場	内容
令和3年2月25日	キャメロットジャパン横浜H	県社協経営者部会総会・研修会 Zoom参加

#### (20) その他

行政関係 (7/20 厚木市 グループホーム事業相談 8/20 厚木市意見交換会)

社会福祉関係諸団体、地域関係団体 (7/25 津久井やまゆり園追悼訪問)

すぎな家族の会幹事会 (10/25)

関係者の葬儀等に随時参列

## Ⅱ すぎな会愛育寮事業報告

### 1. 業務運営方針

#### 重点実施目標

- (1) 支援体制の安定化推進と課題改善の継続
- (2) 意思決定支援の取り組み推進と将来に向けた支援の継続
- (3) 福祉職としての人材育成の推進

#### 業務運営方針

- (1) 法人の業務運営方針並びに中期計画に基づいて施設運営における課題解決に向けた取り組みを推進し、支援体制の更なる安定を図る。
  - ア 安定した支援体制を継続するため、業務内容と職員配置のバランス等について検討を行い、入所施設としての機能を充実する。
  - イ 多様な外部研修の受講と OJT を通して福祉職支援員としての人材育成に努める。
  - ウ 施設内及び法人、施設、事業所との情報共有・連携を継続する。
- (2) 利用者個々の現在の生活と将来の生活を見据え、支援のあり方と展開について引き続き検証・検討を重ねる。
  - ア 利用者の意思決定を尊重した支援を軸に、ケースワークを通して現在と将来に向けた支援を推し進める。
  - イ 入所支援と一体で展開する生活介護の日中活動では、その取り組みや日々の積み重ねが、生活の充足および将来の展望も見据えた支援となるよう、利用者個々に応じた取り組みを進める。
  - ウ 利用者個々の健康状態について支援員、看護師、管理栄養士等、職員間の情報共有と検討を行い、清潔保持ならびに病気予防と健康維持に努める。
  - エ 施設内外の安全点検及び管理に努め、安全・安心な支援につながる態勢を整える。
  - オ 利用者、職員ともに地域社会の一員として地域活動に参加し、利用者個々に応じた社会参加の支援に取り組む。
  - カ 成年後見制度の活用により利用者の権利擁護を推進する。

### 2. 事業報告

- (1) 法人の業務運営方針並びに中期計画に基づき施設運営の取り組みを推進し、支援体制の安定を図った。

ア 9月と10月に児童施設から2名の入所者を迎え、障害の特性や利用者全体の関係性等を考慮した居室整備を実施した。また日中活動の選択では要望や好みの把握を行い、柔軟に対応することで安心できるよう準備を進めた。

今年度は年度途中で退職者1名と入職者4名、病気療養による長期休職の職員2名があり、職員動向に変動のある一年であった。さらに新型コロナウイルス感染予防対応では検温や消毒のほか、利用者の外出制限による買い物支援、気分転換の楽しみの創出等、様々な業務が加わったが、全職員の協力により安定的に運営を行うことができた。

イ 外部研修受講については感染拡大状況並びに感染症対策会議の判断を踏まえ対応を行った。年度後半ではオンラインによる研修が多くなり内容に応じて活用した。視聴型の研修が中心であったが、課題提出のある研修を選ぶことにより振り返りを促すこともできた。オンライン研修活用の効果も確認できたので内容を選び今後も活用したい。

内部研修では各支援員が取り組んだ支援内容を発表する勉強会を中心に実施した。意見交換やそれぞれが感想を述べ合うことで自らの支援を振り返る機会となった。

ウ 法人内各施設、事業所、全体で行う委員会活動や勉強会へ参加することにより情報の共有やそれぞれの課題について意見交換を行い、支援に活かすことができた。

(2) 利用者個々の現在の生活と将来の生活を見据えた支援について検証、検討を行った。

ア 長期の施設入所を経て地域生活を希望した利用者のグループホーム移行を行い、将来は地域で暮らしたいと考えている利用者が見通しを立てる励みにもなった。

一方、精神面での安定を優先させたい要望から小集団での生活を望む方は、相談支援事業所と連携して検討を重ねグループホーム見学も行ったが、環境や生活に必要な技術等、グループホームとの条件が整わず、地域移行には至らなかった。

また施設入所で心身ともに安定している方の中には少しずつ介護が必要となった方も複数おり、適切な介護用品の利用と介護技術で支援が行えるよう高齢者支援検討グループを中心に勉強会を行い支援の質の向上に努めた。

イ 日中の活動、生活では利用者それぞれのこれまでの生活の仕方や活動、障害の特性を考慮した活動や素材の選択肢について検討を行ったが、環境整備や職員配置も含めて検討の途上であり、次年度も継続して取り組みたい。

ウ 利用者の健康管理や衛生について多職種連携で維持、向上に努めた。利用者の生活の仕方を尊重しながらも体調等に応じた居室内部の様式替えや備品整備等、環境の工夫を行い、安全で安心できる生活が継続できるように努めた。

また、新型コロナウイルス感染予防のため年度当初より1日2回の検温と施設

内消毒、換気等を定例業務に組み入れ対応を継続、職員も同様に自身の体調管理に留意することで感染防止ができた。

エ コロナ禍にあって外出や帰宅等の自粛が長く続いたことから施設内、室内で過ごす時間が圧倒的に増えた1年であった。設備の経年劣化もあり、迅速に必要な修繕を行うことで快適な生活空間を保てるよう努めた。

オ 外出等の自粛により利用者、職員ともに地域社会の一員として地域活動に参加することは叶わなかった。公共施設の利用や地域イベントも感染対策により可能となる場合もあったが、結果として安全面を優先し参加を見送った。

カ 年度当初に単身者を中心に市区長による成年後見申立ての申請を行ったが、4名のうち3名が次年度へ持ち越しとなった。夏以降は帰宅や面会の中止が続いたことから家族や成年後見人に安心して頂けるように電話や写真を添えた定期通信等により利用者の日常の様子や体調を伝えた。

### Ⅲ すぎなの郷 事業報告

#### 1. 業務運営方針

##### 重点実施目標

- (1) 高齢化・重度化等に伴う生活支援と併せて、日中活動のあり方について検討の継続
- (2) 安全で快適な生活環境の点検と整備
- (3) 情報共有と連携による支援体制の強化

##### 業務運営方針

- (1) 施設運営を組織的かつ円滑に進めるため、以下の事項に継続して取り組む。
  - ア 情報を共有し、フロア間の連携を行い支援体制の強化を図る。
  - イ プロジェクトチーム活動や研修派遣による支援技術の向上に努める。
  - ウ 「短期入所事業」の新たな受け入れを積極的に行い、地域生活者のニーズに応えると共に施設入所にもつなげる。
- (2) 利用者支援について、以下の事項に取り組む。
  - ア 高齢化・重度化等が進んでいるため、個々の状態に沿った適切な支援を行うと共に、日中活動のあり方について検討を継続する。
  - イ 安全で快適な生活が送れるよう、環境の点検・整備を行い、清潔保持・健康維持



と事故防止に努める。

ウ 利用者の意思を尊重し、自己選択・自己決定が行える支援に努める。

## 2. 事業報告

(1) 施設運営を組織的かつ円滑に進めるため、以下の事項に継続して取り組んだ。

ア 勤務状況により、フロア担当職員が全員で集まり話し合う機会がなかったため、フロア会議を毎月開催することとした。利用者対応や業務等の確認・検討事項など、必要な内容を全員で話し合えることで情報共有が行え、職員間の意思疎通が図られ、円滑なフロア運営に繋がる機会となった。また、他フロア職員に必要な周知事項や協力依頼等を行い、全体で情報を共有し、協力体制が取れるよう努めた。

イ 新型コロナウイルス感染症状況により、外部研修は殆ど中止となった。また法人の感染症予防対策として研修会・講習会等に外部講師を招かないこととしたため、毎年行っているAEDやオムツ講習会も中止した。プロジェクトチーム活動が中心となり、摂食嚥下の勉強会や看護師が講師となりAEDやガウンテクニック等の講習会を開催するなど、内部で出来る取り組みを行い、支援技術の向上に努めた。

ウ 新型コロナウイルス感染症予防対策として、短期入所は緊急時の受け入れのみとした。デイセンターけやき利用者の緊急受け入れが中心となり、他に外部の方1名が1か月程度利用したが、発熱や体調不良が見られ一時感染症対応を取る状況があった。

また、欠員による入所前提の体験利用を行い、3名の方が入所となった。

(2) 利用者支援について、以下の事項に取り組んだ。

ア 高齢・重度化が進み介護度が上がっている為、個々の状態に合わせた介助方法を確認し、支援を行った。身体状況の変化により使用している車イスを見直し、数名の方が状態に合ったものを購入した。また、個別の状態に合わせ介助時の体制を1名から2名に変更するなど、安全面に配慮した。利用者・職員共に負担軽減の為、介護用品を購入・使用した。

日中活動については、健康維持と楽しみを持って過ごすことが出来るよう検討を重ね、内容の見直しを行った。単独で移動出来る方を中心に朝の体操を開始したが、付き添いの必要な方も希望者が多くなり、朝の楽しみとして定着した。

また、ドライブを兼ねて公園に行き散歩等運動の機会を持った。活動に参加せずフロアで過ごす方には訪問活動として、職員が各フロアに出向いて歌や体操を行ったが、好評であった。試行を重ね定着したものもあるが、今まで行っている活動も含め内容の検討を継続していく。

- イ 居室や共有スペース等の備品などによるヒヤリハットを踏まえ、事故に繋がらないよう環境の点検・整備を行った。利用者状況により環境整備が必要な際は、ご家族に相談した上で了解を得て実施した。また、定期的な清掃を実施し清潔保持に努めたが十分ではないため、推進出来るよう今後も取り組んで行く。
- ウ 利用者の意思を尊重した支援を心がけた。訪問販売や自販機の買い物を中心とし、移動出来ない人には写真提示等で品物を選択出来るよう対応した。また、新型コロナウイルス感染症予防対策として飲食を伴う外出は中止としたため、好みの食事希望を聞き出前や弁当購入等、今まで以上に食事が楽しめるような機会を増やした。

## IV すぎな会生活ホーム事業報告

### 1. 業務運営方針

#### 重点実施目標

- (1) 利用者の人権に配慮した生活支援
- (2) 高齢化・病弱化等に向けた支援体制と環境の整備
- (3) 地域社会との関係を大切にする。

#### 業務運営方針

- (1) 利用者の人権に配慮した支援を行ない、安心できる生活環境となるよう務める。ホーム支援員会議などを利用し、人権擁護の研修を開催する。
- (2) 高齢化・病弱化ならびに重篤な病状の場合を含めた支援体制と環境を整備し、生活ホームでの生活が継続できるよう模索、検討する。
- (3) 利用者の現状を確認し、生活ホーム内での部屋替えやホーム間の移動も考慮しながら生活環境を整えていく。
- (4) 地域の活動などに利用者と共に参加して交流を図り、利用者への理解を深めてもらうよう取り組む。

### 2. 事業報告

- (1) 生活ホームが安全で安心できる生活の場所になるよう取り組んだ。

新型コロナウイルス感染症防止の為、利用者・職員共に手洗いと消毒を強化し感染防止に努めた。また共有場所は今まで以上に気を配り掃除を行なった。公共交通機関の利用を中止した為、単独外出の遠出ができず我慢している利用者もいたが、現状を理解してくれていた。感染症防止の為、自室で過ごす時間が多くなったホームもあったが、休日などは食事やおやつづくり、ドライブなど利用者と職員で工夫しながら計画を立て楽しみの時間を作った。

人権擁護については、ホーム支援員会議を利用し「利用者主体の支援について」というテーマで各担当職員とホーム支援員がグループワークを行なった。改めて利用者支援について確認し、ホーム支援員の考えや思いなど聞く良い機会になった。今後も人権擁護の大切さは研修やホーム支援員会議などで伝えて行く。

- (2) 高齢化の対応に関しては大きな進展はなかったが、令和3年10月に開設する、日中サービス支援型グループホームに移行する候補者の検討をした。また、高齢に限らず、日中もホームに残り過ごす利用者も出てきた為、昼食の準備（食事運び）や様子確認などの対応をした。

重篤な病状を抱え、入退院を繰り返しながらホームで生活をしている利用者の場合、ホームでどこまで看ることができるか、手探りの状況からのスタートだったが職員間で話し合いを重ね確認をしながら安全に対応ができるよう支援に取り組んだ。日中はデイセンターつくしの協力のもと活動に参加した。約1年6か月の闘病生活だったが、利用者は何を求めているかを考え、実現に向けた取り組みをし、寄り添った支援ができたと考える。今後もこの経験を生かした支援ができればと思う。

- (3) 利用者の状況や本人の意思確認を行ない、ホーム間の移動やホーム内の居室の移動をした。ホーム間では男性2名、隣接したホームへは女性2名が移動した。生活環境が変わったことで、トラブルなどは減少した。また、長期入院をしていた女性が10月にすぎなの郷へ入所、すぎな会愛育寮から10月に男性1名が第10ホームに入居した。
- (4) 今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、各ホームの地域でも行事などが中止になった。地域パトロールも中止になり、対象のホームは参加できなかった。
- (5) 令和3年10月に開設する、日中サービス支援型グループホームの地域の近隣住民へ2日間にわたり挨拶回りをした。特に意見などは出なかった。

## V デイセンターつくし事業報告

### 1. 業務運営方針

#### 重点実施目標

- (1) 安全で快適な日中活動の提供
- (2) 高齢化・重度化の課題への取り組み
- (3) 職員の支援技術の向上

#### 業務運営方針

- (1) 利用者の人権に配慮し、安全で快適な日中活動の提供に努める。特に事故の無い運営をこころがけ、日々の点検・確認など更なる意識の向上を図る。
- (2) 高齢化・重度化への取り組みを継続し、個々の状況に合わせた活動の素材、環境の提供に努めると共に、多様な障害特性を持った利用者の心身の安定を図るため、より個別の対応に配慮した支援を行う。
- (3) 利用者支援の質の向上を図るため、職員それぞれが課題を持って取り組めるよう、適切な研修等
- (4) 在宅の知的障害者を対象とした「地域余暇活動支援事業」「通所体験事業」「日中一時支援事業」を継続して実施し、家族や地域のニーズに応える。また、新規利用者の受け入れを積極的に実施する。

### 2. 事業報告

- (1) 利用者の人権に配慮し、安全で快適な日中活動の提供に努めた。  
今年度は新型コロナウイルス感染症の予防対応に終始した一年であった。地域から通所してくる上では入所施設より感染リスクは高く、予防対応に十分注意をしていく必要があったが、家族、利用者の協力もあって感染者を出すことなく活動ができた。
- (2) 個々の状況に合わせた活動の素材、環境の提供に努めると共に、より個別の対応に配慮した支援を実施した。  
個別の対応では昨年度に引き続いて、重い疾病を抱えた女性利用者について、生活ホームと協力して体調に配慮しながら活動の提供を行った。また、けやきグループでは今年度もそれぞれの利用者により個別の課題を設定し、安定して取り組めるよう支援した。
- (3) 利用者支援の質の向上を図るため、職員それぞれの課題に合わせた研修等への参

加は、新型コロナウイルス感染症対応の影響から研修そのものの開催が中止や延期となり進まなかった。

次年度、オンライン研修を取り入れた計画について再検討のうえ取り組みたい。

- (4) 今年度は新型コロナウイルス感染症の状況はあったが、それぞれの事業において実施可能な体制を検討し、感染予防対応に努めながら実施した。

地域余暇支援事業は、緊急事態宣言が解除された7月以降実施、当初は屋内での調理実習等の余暇活動を中心に行い、感染状況が落ち着いた時期には車両を使用し、近隣に絞って外出等の活動を実施した。通所体験事業は、実施期間を8月のみに短縮し、希望した家族に感染予防対応として検温等の自宅での体調管理の協力を依頼して実施した。述べ26名の生徒が体験利用した。日中一時支援事業はけやきグループの在宅利用者を中心に実施した。

## VI 相談支援事業所すぎな事業報告

### 1. 業務運営方針

#### 重点実施目標

- (1) 相談支援体制の強化
- (2) 就労準備支援事業の強化
- (3) 相談支援専門員の質の向上

#### 業務運営方針

- (1) 人権擁護に配慮し、利用者の意思を尊重した相談支援を推進する。また、様々な機会を通して障害のある方への理解促進に努める。
- (2) 厚木市障がい者相談支援センター業務、特定相談支援事業、指定一般相談支援事業（地域移行・地域定着）を円滑に進めるため、それぞれ担当者を配置して役割分担を明確にすると共に、各関係機関との情報共有を図りながら、より適切な相談対応に取り組む。
- (3) 相談支援専門員の質の向上を図るため、ケースワークや研修派遣等の機会を積極的に実施する。
- (4) かながわライフサポート事業については継続的な取り組みに努める共に、神奈川県社会福祉協議会の進める地区内での連携体制構築に協力していく。2年目となる厚木市生活困窮者自立支援事業（就労準備支援事業）については、活動の見直しを

図りながら、必要な取り組みを進めていく。

## 2. 事業報告

- (1) 人権擁護に配慮しながら、利用者の意思を尊重した相談対応に取り組んだ。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、感染状況に留意が必要な場合は直接の面談を避けるなど相談対応に難しさはあったが、電話相談でもできるだけ時間をとって相談するなど細やかな対応を心掛けた。また、訪問相談ができた場合でも予防対応を徹底し、まずは相談者が安心できる環境の設定に努めた。

- (2) 厚木市障がい者相談支援センター業務を受託して4年目を迎えたが、年度当初から新型コロナウイルス感染症への対応に追われた1年となった。新たな生活様式の導入など社会状況の変化に伴い、相談体制の整備や、例年とは異なる新たな課題についての検討が必要となった年度であった。福祉サービス利用に関する相談の他に、福祉サービス終了後や、サービス利用予定はない方々の見守りなど相談機関として求められるケースが増えており、身近な地域での相談窓口としての認知度が少しずつ浸透してきている。

厚木市障がい者相談支援センターの相談件数は3,082件、特定相談支援事業は法人内部の利用者の計画相談を含め581件実施することができた。

- (3) 相談支援専門員の質の向上を図る取り組みについては、新型コロナウイルス感染症対応による影響で、相談支援センターや各関係機関との会議等が開催されず、また、外部研修会も延期や中止となり研修の機会は少なかった。しかし、事業所で待機する時間も増え、相談支援会議や日常の打ち合わせを通して抱えるケースの共有は十分に図ることができた。

- (4) かながわライフサポート事業は12件の支援を実施した。その半数は新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少したり失職してしまったケースで、実際に感染してしまった外国籍の家族のケースもあった。

2年目となる就労準備支援事業は、新型コロナウイルス感染症の状況により、グループワークの会場として利用している市民交流プラザが使用できない時期もあったが、戸外での活動や電話での相談対応を行うことで対象の方へのかかわりの継続性をもった。対象の方は、他者とのコミュニケーションに苦手意識のある方や対人関係にトラウマを抱える方など状況は様々であるが、グループワークや個別の面談を継続することにより、少しずつ変化が見られるようになり、また、明るさも出てくるようになってきている。それぞれが抱える状況を否定することなく、その方の強み（ストレングス）に着目した活動を継続して行うことが大事で、今後もその点を重視して取り組んでいきたい。

以上